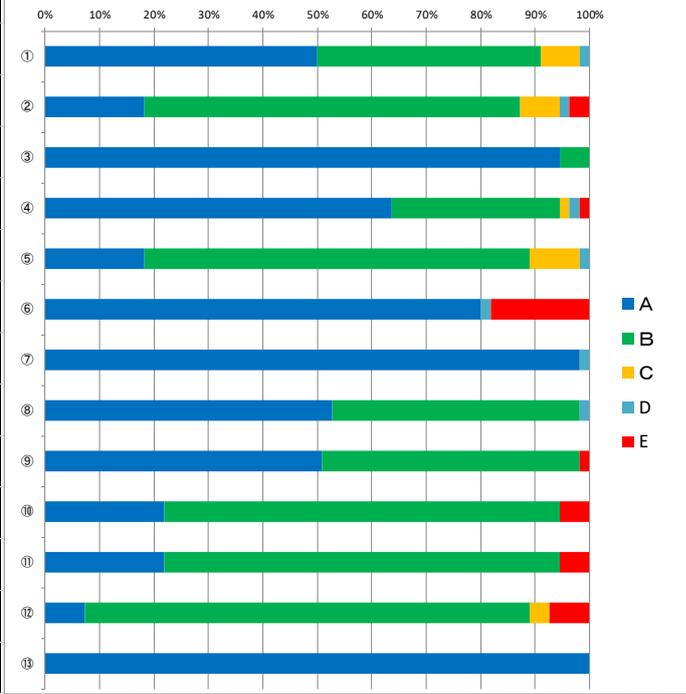
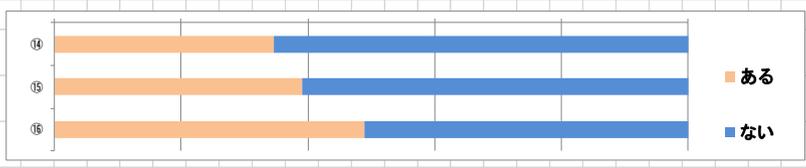


R6 児童アンケート集計結果〈全体〉					0% 20% 40% 60% 80% 100%					AB 評価		
	A	B	C	D								
①	わたしは、学校が楽しい。	45	15	2	0	①						① 97%
②	わたしは、学校のきまりを守っている。	34	27	1	0	②						② 98%
③	わたしには、困ったことがあったら相談できる友達がいる。	60			2	③						③ 97%
④	わたしには、困ったことがあったら相談できる先生がいる。	61			1	④						④ 98%
⑤	わたしは、係や当番などの仕事をしている。	43	18	1	0	⑤						⑤ 98%
⑥	わたしは、無言清掃をしている。	28	30	4	0	⑥						⑥ 87%
⑦	わたしは、げた箱のくつをそろえている。	50	11	1	0	⑦						⑦ 98%
⑧	わたしは、家の人に学校の様子を話している。	28	24	8	2	⑧						⑧ 84%
⑨	わたしは、学校の授業がわかる。	30	30	2	0	⑨						⑨ 97%
⑩	わたしは、自分の考えをもって、他の人の話を聞いている。	35	26	1	0	⑩						⑩ 98%
⑪	わたしは、授業中に自分の考えを伝えている。	26	26	10	0	⑪						⑪ 84%
⑫	地域の人から教えてもらった授業は楽しかった。	49	13	0	0	⑫						⑫ 100%
⑬	わたしは、家に帰ってから勉強（宿題や自主学習、塾・家庭教師との勉強）をしている。	35	24	2	1	⑬						⑬ 95%
⑭	わたしは、本を読んでいる。	23	23	13	3	⑭						⑭ 74%
⑮	わたしは、自分からあいさつしている。	41	21	0	0	⑮						⑮ 100%
⑯	わたしは、早寝早起きをしている。	23	28	10	1	⑯						⑯ 82%
⑰	わたしは、学校に行くとき朝ごはんを食べている。	56	5	0	1	⑰						⑰ 98%
合計		667	321	55	11							
		ある	ない									
⑱	わたしは、自分の携帯電話・スマートフォンを持ってる。	40	22	64.5%		⑱						
⑲	わたしの家では、携帯電話・スマートフォンを使うときのルール（やくそく）がある。	34	11	75.6%		⑲						
A     とて  そう思う    B     思う        あまり思わない    D        まったく思わない												

R6 保護者アンケート集計結果(全体)						A	B	C	D	E	合計	A,B 計	A,B 割合
①	お子さんにとって、学校は楽しいところですか。	28	23	4	1	0	56	51	91.1%				
②	お子さんは、授業の内容が分かりますか。	10	38	4	1	2	55	48	87.3%				
③	お子さんは、学校に行くとき朝ごはんを食べていますか。	52	3	0	0	0	55	55	100.0%				
④	お子さんは、宿題を忘れずにしていますか。	35	17	1	1	1	55	52	94.5%				
⑤	お子さんは、家庭学習(宿題や塾・家庭教師との勉強を含む)をしていますか。	10	39	5	1	0	55	49	89.1%				
⑥	お子さんには、困ったことがあった時に相談などのできる友だちがいますか。	44			1	10	55	44	80.0%				
⑦	学校には、お子さんのことで相談できる先生がいますか。	54			1	0	55	54	98.2%				
⑧	授業参観や運動会・音楽発表会などの学校行事は、お子さんの様子を知る機会となっていますか。 □	29	25	0	1	0	55	54	98.2%				
⑨	学校(学年・学級)だよりやホームページから教育活動の様子を知ることができますか。	28	26	0	0	1	55	54	98.2%				
⑩	学校は、保護者・地域住民からの声を傾けていますか。	12	40	0	0	3	55	52	94.5%				
⑪	学校は、保護者や地域と連携した教育活動を進めていると思いますか。	12	40	0	0	3	55	52	94.5%				
⑫	学校には教育活動に適した施設・設備が整っていますか。	4	45	2	0	4	55	49	89.1%				
⑬	ご家庭では、家族で互いにあいさつをするようにしていますか。	55			0		55	55	100.0%				
		373	296	16	7	24							



	ある	ない	
⑭	46	9	83.6%
⑮	39	7	84.8%
⑯	41	6	87.2%



A とてもそう思う B 思う C あまり思わない D まったく思わない

保護者からのご意見		櫛形西小学校 R6
1	1学期に運動会が終わってしまったので2学期は大きなイベントがなくてちょっぴりさみしいと思っていたのですが、生活科などで校外学習に行ったり交流会や発表会などがあったりして、過ぎてみると1年生にとってもりださんの2学期になったと思います。教科の学習はもちろん、いろいろな体験を通してまた少し成長がみられた2学期となりました。3学期も様々なことに取り組み、楽しく充実した日々を過ごしてほしいと思います。	
2	少人数なので、勉強で分からない部分があるとしっかり教えて貰えてとても助かっています。クロームブックが早く学童で使えるようになると良いです。学童でWiFiが使える様になるまでは、長期のお休みはペーパーの課題にしてほしいです。	
3	いつもありがとうございます。今後もよろしくお願いします。	
4	児童会長として、いろいろ経験させていただき、大きく成長できた年でした。きめ細やかなご指導、本当に感謝しています。残り数カ月もよろしくお願いします。	

学校評価に関わる職員による自己評価

R6 榊形西小学校

評価項目	A	B	C	D	%						
					0%	20%	40%	60%	80%	100%	
1 あなたは、学校教育目標に基づき、学校や児童生徒の実態に即した教育実践を行っていますか。(全職員)	12	2									
2 あなたは、P(計画)D(実行)C(確認)A(改善)のサイクルで、教育活動の向上に努めていますか。(全職員)	9	4									
3 あなたは、教職員間において報告・連絡・相談に努め、協力的な取り組みをしていますか。(全職員)	11	4									
4 あなたは、危機管理(防犯・防災・事故等)マニュアルを理解し、指導していますか。(全職員)	9	4									
5 あなたは、校務分掌で任せられた業務に積極的に取り組んでいますか。(全職員)	11	4									
6 あなたは、校内研に主体的に関わっていますか。(校内研組織職員)	8	5									
7 あなたは、諸会議に積極的に参加していますか。(全職員)	11	4									
8 あなたは、教材・教具(ICT機器を含む)効果的に活用する授業を行っていますか。(授業担当者)	5	5									
9 あなたは、児童が積極的に読書活動に取り組むよう指導していますか。(除く事務職員、庁務員)	7	7									
10 あなたは、授業の始めに児童に授業のめあてを示していますか。(授業担当者)	8	2									
11 あなたは、授業や単元の終わりに、児童がめあてを達成しているかを評価していますか。(授業担当者)	6	3									
12 あなたは、児童理解のために、日頃から様々な方法でコミュニケーションを図っていますか。(全職員)	10	3									
13 あなたは、諸問題(いじめ・不登校等)の早期発見・早期対応に努めていますか。(全職員)	12	1									
14 あなたは、児童の規範意識や道徳性を育む指導に取り組んでいますか。(全職員)	8	5									
15 あなたは、児童が進んであいさつするよう指導していますか。(全職員)	10	3									
16 あなたは、特別支援教育の理念を理解し、個に応じた関わりをしていますか。(全職員)	11	2									
17 あなたは、学校の教育活動について、おたより等を通して保護者や地域に広報していますか。(除く事務職員、庁務員)	10	2									
18 あなたは、教育活動の中に地域の人材や施設を活用し、地域の教育力を生かす指導を行っていますか。(除く事務職員、庁務員)	4	7	1								
19 あなたは、対話を意識した学び合いを授業に取り入れていますか。(授業担当者)	6	3		1							
20 あなたは、深い学びになるよう、課題や発問の工夫をしていますか。(授業担当者)	5	4	1								
21 あなたは、Simpleプログラムの目的意識を理解して、指導に取り組んでいますか。(学級担任)	5	1									
22 あなたは、給食の時間を中心に食育の充実を努めていますか。(除く事務職員、庁務員)	4	7									
23 あなたは、自然体験活動を取り入れた学習活動を充実させていますか。(学級担任)	5	4	1								
24 あなたは、働き方改革を意識して、積極的に改善に取り組んでいますか。(全員)	9	4									

■ A  
■ B  
■ C  
■ D

令和6年度 課題・意見

設問①	「多様な世界と出会い、対話のできる児童の育成」 対話とは、互いの立場や意見の違いを理解し、そのズレを擦り合わせることを目的として行うものとあります。それができる児童の育成のためにも職員も対児童・保護者、対職員においても「対話」できるよりにしていきたい。
設問②	毎回の授業で教材研究を確実にに行うにしています。反省点を次の授業に生かせるよう今後も意識して取り組みたいと思います。 各分掌担当が中心となって行事の反省をまとめ、課題点を全職員で確認をしている。
設問③	児童や保護者に関わるもの、また学年や学校全体に関わることを管理職、先生方と共有している。
設問④	訓練が多く、お互い緊急時の対応についてよく考えることができました。
設問⑤	一人が受け持つ分掌が複数あり大変だと思いますが、積極的に取り組むことができている。
設問⑥	今年度は、1人1実践を校内研として行うことができたため、とても勉強になりました。
設問⑧	今年度は、Canvaが新しく使えるようになったが、jamboardに代わるFigamiについては制限があり、非常に使いにくかった。IoT機器の活用を進めていくためにも、使用できる幅をさらに広げてほしいと感じる。 今現在ICTを使った授業の学習会があるといい。(授業で当たり前のように使われていることに感心するが、自分が使いこなせていないので。)
設問⑨	行事は児童が大きく成長できる機会と考える。そのため、来年度も今年度同様に、行事が教師主体のものにならないようにしていきたい。
設問⑩	今年度は、あいさつ運動の一環として、あいさつ週間を取り入れた。全校児童があいさつに目的意識を感じる活動を今後も取り入れていきたい。
設問⑪	教師だけではなく、児童にも理解を深めさせていきたい。児童同士で個に応じた関わり合いができることを目指していきたいと考える。
設問⑫	インクルーシブ教育と特別支援教育の在り方について、明確な子ども親のもとに取り組む必要を感じる。例えば、10年後の子どもをどのようになりたいのか、それを全職員がしっかりと意識をもって教育にあたりたい。
設問⑬	『学び合い』は何千何万の実践事例から得られたエビデンスに基づく授業方法であり、スタイルが確立されている。自分なりの方法とか、経験則に基づき変更とか、日本中で『学び合い』が失敗する原因がここにある。学び合いは授業ではなく、本当の『学び合い』をまずはしっかりと身に着けることから始めたい。
設問⑭	食育についても児童が主体となるように、縦割り班など異学年との交流の時間を設けてみたいと考える。
設問⑮	ひそひそ話やこそこそ話が職員室だけでなくいろんな場所で行っている。みなが疑心暗鬼になり、職場の雰囲気風通しが悪くなるので意識して止めたい。